見本

推　薦　書

令和　　　年　　　月　　　日

産業医科大学長　殿

　　推薦者（所属）

　　　　　（職名）

（氏名）　　　　　　　　　　　　　　（自署）

* ○○○君（氏、先生）は、……………

　クリップで

　綴じること。

　ホッチキスは

　不可。

見 本

教 員 個 人 調 書

　　　　　　　　　（１）　履歴書

　　　　　　　　　（２）　教育研究業績書

氏　名　　　産　業　　花　子

注）上記のとおり、教員個人調書の表紙を必ず作成のこと。

1. 表紙、②履歴書、③教育研究業績書を作成のうえ、左上端をクリップで綴じること。

ホッチキスは不可。

履歴書の記載要領

　別紙の記載例に従って、MSワードを使って作成してください（氏名の自署部分を除く）。

用紙の規格は、次のとおりとします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ａ４版用　紙 | 上余白 | ３０ｍｍ程度 | 　フォントサイズは、１０.５ポイント |
| 下余白 | １０ｍｍ程度 |
| 左余白 | ２５ｍｍ程度 |
| 右余白 | ２５ｍｍ程度 |

　記載にあたっての注意事項は次のとおりです。

1. 氏名等について

　　・住民票記載事項証明書、在留カードのとおりに氏名を記載し、ふりがなを記載すること。

・性別の記載については任意とする。

　　・記入時現在における年齢を記載する。

　　・電話番号は日中連絡がとれるものも記入のこと。

　　・E-mailアドレスは文書添付が可能なものを記入のこと。（携帯電話のE-mailアドレスは不可）

1. 学歴について

　　・高等学校入学から記載する。

　　・大学は、学部名、学科名を記載する。

・大学院は、研究科名、専攻名、課程名を記載する。

・研究生等の研究歴を記載する。

1. 免許・資格について（免許証の写しを添付する。）

　　・関連する専門分野に関する資格(認定番号)についても記載する。

1. 学位について（学位記の写しを添付する。）

　　・修士以上の学位について、記載する。

* 授与された大学名、授与年月日及び学位記番号を記載する。
1. 職歴について

　　・海外留学（外国の大学等で研究に従事）は、職歴欄に記載する。

　　　なお、外国の大学院等に在学し、博士等の学位を取得した場合は、学歴欄に記載する。

1. 賞罰について

受賞、刑事罰のみではなく、学生に対するセクハラ・性暴力等を含むハラスメント全般、研究不正・研究費不正受給、その他の事由による懲戒処分等を受けた場合は、その原因となった具体的な事由について、必ず記入すること。

履　歴　書

写真添付

縦　4cm

横　3cm

ふりがな　　　さん ぎょう はな こ

氏名　　　産　業　 　 花　子

生年月日　　　昭和○○年○○月○○日（○○歳）女（性別記載については任意）

現住所　　　〒８０７-８５５５　北九州市八幡西区医生ケ丘１－１

　　　　　　　ＴＥＬ：０９３（６０３）１６１１

 携帯：０８０－１２３４－５６７８

 E-mail：○○○○@○○○○

学歴

　昭和○○年　○月　　○○県○○○○高等学校入学

　平成○○年　○月　　同上卒業

　平成○○年　○月　　○○医科大学○○短期大学部看護学科入学

　平成○○年　○月　　同上卒業

　平成○○年　○月　　○○大学○○学部○○学科入学

　平成○○年　○月　　同上卒業

　平成○○年　○月　　○○大学大学院医学研究科○○学専攻修士課程入学

　平成○○年　○月　　同上修了

　平成○○年　○月　　○○大学大学院医学研究科○○学専攻博士課程入学

　平成○○年　○月　　同上修了

免許・資格

　平成○○年○○月　　第○回看護師国家試験合格　看護師免許（看護師籍登録第○○○○号）

　平成○○年○○月　　第○回保健師国家試験合格　保健師免許（保健師籍登録第○○○○号）

　平成○○年○○月　　○○教諭免許（第○○○号）

学位

　平成○○年○○月　　修士（○○学）の学位授与（○○大学　第○○号）

　平成○○年○○月　　博士（○○学）の学位授与（○○大学　甲第○○号）

職歴

　平成○○年○○月　　○○大学病院（○○科）看護師に採用

　平成○○年○○月　　同上辞職

　平成○○年○○月　　○○市衛生局○○保健所保健師に採用

　平成○○年○○月　　同上辞職

　平成○○年○○月　　○○大学　○○学部○○学科　助手に採用

　平成○○年○○月　　○○大学　○○学部非常勤講師 ( 担当 : ○○学 ) 平成○○年○○月まで

　平成○○年○○月　　○○大学　○○学部○○学科　助手　辞職

　平成○○年○○月　　○○大学　○○学部○○学科　講師に採用

　　　　　　　　　　　　　　　　　　現在に至る

所属学会

　平成○○年○○月　　日本○○学会

社会における活動等

　平成○○年○○月　　日本○○学会

　平成○○年○○月　　日本○○学会雑誌編集委員会委員

　平成○○年○○月　　厚生労働省○○審議会委員（～平成○○年○○月）

賞罰

　なし

—————————————————————————————————————————————

本書類の記載内容については事実に相違なく、虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となり得ることについて了承します。

　　令和　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　（自署）

教育研究業績書の記載要領

　別紙の記載例に従って、MSワードを使って作成してください（氏名の自署部分を除く）。

用紙の規格は、次のとおりとします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| Ａ４版用　紙 | 上余白 | ３０ｍｍ程度 | 　フォントサイズは、１０.５ポイント |
| 下余白 | １０ｍｍ程度 |
| 左余白 | ２５ｍｍ程度 |
| 右余白 | ２５ｍｍ程度 |

　記載にあたっての注意事項は次のとおりです。

1. 表紙として「教育研究業績書内訳」を作成すること。
2. 以下の区分で、別葉として発表年順に記載し、それぞれ一連番号を付すこと。

学位論文には◎印を、自薦の主要論文（10編）には○印を付し、その両者については

雑誌等の次の行から論文要旨（日本語で200字程度）および自身の果たした役割

（例：研究総括・計画・解析・実験実施・論文作成）を記載すること。

また、印刷中の論文については、その旨を記載し、掲載受理証明書（写）を添付すること。

1. 教育研究業績書は、次の項目について、それぞれ別紙を用いて記載のこと。

　　Ⅰ　著　書

　　Ⅱ　総　説（欧文は2024年6月発表の2023年版 Journal Citation ReportsのImpact Factor

を各論文の最後に記載してください）

　　Ⅲ　原　著（欧文は2024年6月発表の2023年版 Journal Citation ReportsのImpact Factor

を各論文の最後に記載してください）

　　Ⅳ　報告・その他（欧文は2024年6月発表の2023年版 Journal Citation ReportsのImpact

Factorを各論文の最後に記載してください）

　　Ⅴ　学会発表　（特別講演、シンポジウム等国内、国際学会発表の内、主要なもの）

　　Ⅵ　学術研究費の交付、特許取得等（研究課題、年度、交付機関名及び代表・分担の区別）

　　Ⅶ　研究業績一覧表

※1 学会発表等の抄録は印刷されていても論文には認めません。

　　　ただし、国際学会等でfull textがproceedingまたは単行本として印刷されたときは、

　　　著書または総説・原著の項にも改めて含めること。

　※2著書名（全員）、論文タイトル、雑誌名等は、それぞれ改行してください。

　　　また、本人名の下にはアンダーラインを引いてください。

　※3外国雑誌の略名は、List of Serials Indexed for Online Users

　　　(National Institutes of Health, National Library of Medicine)に準じてください。

　※4 Ⅱ・Ⅲについては査読の有無を付記してください。

教育研究業績書　内訳

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　　（自署）

Ⅰ　著　　書　　　　　○○編（欧文　○○編、筆頭者○○編）

（和文　○○編、筆頭者○○編）

Ⅱ　総　　説　　　　　○○編（欧文　○○編、筆頭者○○編）

（和文　○○編、筆頭者○○編）

Ⅲ　原　　著　　　　　○○編（欧文　○○編、筆頭者○○編）

（和文　○○編、筆頭者○○編）

Ⅳ　報告・その他　　　○○編（欧文　○○編、筆頭者○○編）

（和文　○○編、筆頭者○○編）

Ⅴ　学会発表　　　　　○○編（国際学会　○○編、筆頭者○○編）

（国内学会　○○編、筆頭者○○編）

Ⅵ　学術研究費の交付、特許取得等　　○○件

Ⅶ　研究業績一覧表

教育研究業績書

Ⅰ　著　　書（欧　文）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　１　Sangyo H :

　 Clinical nursing practice.

 Community health nursing, Hundsfield H ed, Oxford Press : pp99-102,2005

　２

　３

　４

教育研究業績書

Ⅰ　著　　書（和　文）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　１　浅川 二郎，産業 花子:

　　　糖尿病患者のケア．

　　　看護学体系, 山川満監修, 看護社：21-28頁，1998

　２

　３

　４

教育研究業績書

Ⅱ　総　　説（欧　文）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　（著者名が、論文著者欄で確認でき、かつMEDLINEで検索されるものに限る）

○１　Sangyo H　:

　　　Life cycle indices and issues on care for the elderly.

 Journal of Population Studies 14(5): 10-17,2004 (IF:　　　　　)（査読あり）

　２

　３

　４

教育研究業績書

Ⅱ　総　　説（和　文）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　１　産業 花子：

　　　認知症患者の音楽療法.
臨床看護16（4）：46-53，2001（査読あり）

　２

　３

　４

教育研究業績書

Ⅲ　原　　著（欧　文）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

————————————————————————————————————————————

　（著者名が、論文著者欄で確認でき、かつMEDLINEで検索されるものに限る）

○１　Sangyo H, Asakawa J:

Effects of web-based training on psychological distress: A randomized

Controlled trial.

Preventive Medicine 21(5):296-301, 2005 (IF:　　　　　)（査読あり）

　２

◎３

　４

教育研究業績書

Ⅲ　原　　著（和　文）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　　１　産業 花子：

　　　労働者における主観的健康感とレジリエンスの関連.
産業ストレス研究14 (8): 96-105，2010（査読あり）

　２

◎３

　４

教育研究業績書

Ⅳ　報告・その他（欧　文）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　（著者名が、論文著者欄で確認でき、かつMEDLINEで検索されるものに限る）

１

　２

　３

　４

教育研究業績書

Ⅳ　報告・その他（和　文）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　１

　２

　３

　４

教育研究業績書

Ⅴ　学会発表（国際学会）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　１　Sangyo H, Asakawa J:

 Weekly and seasonal variation in frequencies of occurrence of sudden deaths among

　　　Japanese workers.

 The 10th International Conference on Occupational Health, Seattle, USA, 2010

　２

　３

　４

教育研究業績書

Ⅴ　学会発表（国内学会）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　１　産業 花子：

　　　地域の精神保健向上にむけた集団認知行動療法の効果.

　　　第20回　日本ストレス学会学術総会，北九州，2010

　２

　３

　４

教育研究業績書

Ⅵ　学術研究費の交付、特許取得など　　　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

　１　科学研究費補助金　○○研究　　課題番号○○○○○○○

　　　○○年度～○○年度

　　　研究課題：○○○○○○○について（研究代表者・分担者）

　２

　３

　４

　５

教育研究業績書

Ⅶ　研究業績一覧表　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　 　氏　名　　産 業 花 子

—————————————————————————————————————————————

全ての業績

総説 Impact Factor 総得点　　 ○○点

 筆頭著者Impact Factor ○○点

 第2著者Impact Factor ○○点

 Corresponding author Impact Factor ○○点

原著 Impact Factor 総得点　　 ○○点

 筆頭著者Impact Factor ○○点

 第2著者Impact Factor ○○点

 Corresponding author Impact Factor ○○点

報告・その他

 Impact Factor 総得点　　 ○○点

 筆頭著者Impact Factor ○○点

 第2著者Impact Factor ○○点

 Corresponding author Impact Factor ○○点

最近の約５年間（2020年１月以降 直近まで）

総説 Impact Factor 総得点　　 ○○点

 筆頭著者Impact Factor ○○点

 第2著者Impact Factor ○○点

 Corresponding author Impact Factor ○○点

原著 Impact Factor 総得点　　 ○○点

 筆頭著者Impact Factor ○○点

 第2著者Impact Factor ○○点

 Corresponding author Impact Factor ○○点

報告・その他

 Impact Factor 総得点　　 ○○点

 筆頭著者Impact Factor ○○点

 第2著者Impact Factor ○○点

 Corresponding author Impact Factor ○○点